

備前市事務事業評価シート

(平成20年度事業)

事業の概要		事業開始年度		平成17年度～		根拠法令・例規等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条の2、第8条 和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約
総合計画	大項目	基本目標	01	安全で快適に暮らせるまちづくり			
	中項目	基本施策	01	生活しやすいまちづくり			
	小項目	施策	15	し尿処理			
事務事業名		02	和気赤磐し尿処理施設一部事務組合負担金事業		問	担当課(室)	環境課
					合	職・氏名	衛生係長・森本和成
					先	電話	64-1821

事業の実施		対象(誰・何に対して)	吉永地域のし尿・浄化槽の汚泥処理が必要な市民・市内事業者
		目的(何のために)	市が加入している和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合のし尿の処理経費の納付
		行政活動(どのような方法で)	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合分担金の納付
		事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	吉永地域のし尿処理を効率的かつ適正に行う

事業の実績					
活動	実施項目	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	分担金(吉永地域分)	円	15,542,000	17,685,000	16,947,000
実績	直接事業費	千円	15,542	17,685	16,947
	必要人員人件費	千円	0.05人	0.03人	0.00人
業績	事業費	千円	15,767	17,953	16,947
	事業費計	千円	15,767	17,953	16,947
財源	国・県・支出金	千円			
	受益者負担金	千円			
その他	市債	千円			
	その他()	千円			
一般財源	一般財源	千円	15,767	17,953	16,947
	受益者負担比率	%			

結果指標①	結果指標名	単位	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度実績
	分担金(吉永地域分)	円	15,542,000	17,685,000	16,947,000
結果指標②	対前年対比	%	-	113.8%	95.8%
	活動コスト	円			
結果指標③	対前年対比	%			
	活動コスト	円			
結果指標④	対前年対比	%			
	活動コスト	円			

事業の成果					
成果指標名	年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	到達目標値
	目標値(A)				
	実績値(B)				到達目標年度
達成率(B/A)					
成果指標設定の考え方・式や説明					

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		市が実施するよう法令で義務づけられている	妥当性評価<A~E>	A
市の関与の妥当性	必要	<input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたさず <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある	判定理由・課題認識	
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い <input type="checkbox"/> 説明	し尿および浄化槽汚泥の処理は、法律により市が実施するよう義務付けられており、備前市では吉永地域で発生するし尿及び浄化槽汚泥の処理業務を委託するため、和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合に加入している。 和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合は備前市、赤磐市、和気郡和気町をもって組織されており、し尿処理施設及び「吉井川ふれあいパーク」の管理・運営を行っている。	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価<A~E>	
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない	判定理由・課題認識	
有効性の評価	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている	有効性評価<A~E>	
	市民参画度		判定理由・課題認識	

平成21年度の状況						
目標値	結果指標量①	結果指標量②			成果指標量	
		拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合
			○			
説明	和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合規約により、し尿処理施設及び「吉井川ふれあいパーク」の管理・運営費の分担金を納付する。					

総合評価		評価区分<A~E>	B
備前市は、吉永地域のし尿処理に関し、和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合に加入しており、構成団体として施設の管理、運営費の分担金を納付しなければならない。			

平成22年度以降の方向性・内容						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
		○				
説明	備前市は、吉永地域のし尿処理に関し、和気・赤磐し尿処理施設一部事務組合に加入しており、構成団体として施設の管理、運営費の分担金を納付しなければならない。					
改善がある場合	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果		